

「歯ぎしり」や「くいしばり」を していませんか？

朝起きたとき顎がだるい、口が開かない、歯がすりへる、むし歯でもないのに冷たい水がしみる、睡眠中に歯ぎしりをする……こんな症状はないですか？ こうした症状は、咬むときに使う筋肉が無意識に異常な動きをする「ブラキシズム」によっておこります。ブラキシズムが長時間続くと、睡眠障害や歯周病・顎関節症などを悪化させます。

●ブラキシズムとその原因

上下の歯をすり合わせる「歯ぎしり」、かたく咬み合わせる「くいしばり」、歯の先端を小刻みにカチカチと接触させる……これらの無意識に行う運動が「ブラキシズム」です。ブラキシズムは、歯や歯を支える組織に不必要な力を加え、その力で歯や周りの組織を破壊します。

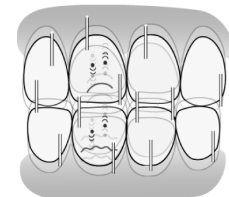
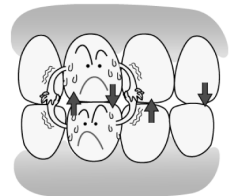
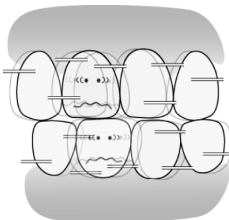
原因はまだはっきりとわかっていませんが、歯並びや上下の歯のかみ合わせが悪いこと、鼻やのどに炎症があること、筋肉を緊張させる全身的な病気があることなどがあげられます。精神的緊張や過労などの肉体的ストレスも原因になると考えられています。

●治療法

原因となっている全身的な病気や歯とお口の病気の治療が必要です。精神的肉体的なストレス状態にある場合は、周囲の環境を変えることも必要です。

歯科では、半透明のプラスチック製装置を上顎にはめ、筋肉の緊張をゆるめる治療を行います。この装置はスプリントと呼ばれるもので、個人個人の歯列や歯型に合わせて作られます。

ブラキシズムは健康な人にも見られます。しかし症状がひどい場合、歯や歯肉を痛み、歯を失うことにつながりかねません。歯ぎしりぐらいと軽く考えずにホームドクターにご相談ください。



KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

12 2007年 月号



こんにちは。今年は11月末の寒波、大雪から考えると厳冬なのでしょう。それとも言われ続けている『地球温暖化』で暖冬なのでしょう。私個人的には、暖冬ならば趣味の船釣りも楽し、雪が少ないと年始のスキーが心配です。

年末年始の予定が決まり、通院に区切りをつけたい方は早めにお申し出下さい。また、当院は、『予約制』ですので、ご連絡の無いキャンセルはしない様をお願い致します。(その時間で『キャンセル待ち』をされている患者さんが助かります)

歯科の疾患の殆どがジワジワ進む慢性的な病気です。放置してしまうから痛みや腫れなどの急な症状が出てしまうのです。常日頃から予防ケアに努めている方は、そのリスクも少なくなります。来年も宜しくお願いします。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

- ・諸事情により、土曜日の診療は午後2時までとさせていただきます。
- ・12月27日(木) 診療します。
- ・12月29日(土)～1月6日(日) 年末年始のお休みです。

乙みや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp